



常に新たに

学校教育目標 自ら学び 心豊かに たくましく生きる 生徒の育成

白糸だより(舞鶴市立白糸中学校)

通算 1413 号令和2年 12月 1日発行

HP: <http://shiraito.maizuru.ed.jp>

令和2年を振り返り、次につなげよう！

師走12月、今年もあとひと月となりました。今月は2学期を締めくくる月であり、令和2年を締めくくる月でもあります。これまでの歩みをしっかり振り返って、次につなげましょう。

「反省する」という言葉をよく使います。・・・そうと言われるとついつい、何か悪いことをしたときにするもののように感じますが、反省とは決してそういう意味だけではありません。反省とは授業でも行なっている「振り返り」のことです。自分の悪い所だけでなく、良い所もしっかりと評価することも反省の大切な部分です。反省は、人が成長をするためには欠くことができない大切な作業です。以前の自分と今の自分を比較したり、立てた目標の達成度を確認したり。反省とは、自分自身を見つめ直す作業のことであります。

生徒の皆さんは日々成長しているのですから、今年の初めと比べて、今がどう変わったか？どう進歩したか？あえて自分自身を「第三者の目（ひいき目なしの客観的な目）」を持って振り返ってみましょう。「背が伸びた」「体重が増えた」といった体の変化に加え、「勉強が分かるようになった」「家庭学習時間が増えた」など学習面の変化、「友達が増えた」「委員会で活動できた」「部活で上手くなった」「家の手伝いをした」など生活面での変化など必ずあるはず。もちろん良い面だけではなくマイナスになった所もあるかもしれません。その全てが反省です。

そんな自分を振り返り、うまくいったことも、うまくいかなかったことも全部ひっくるめて、その全てが自分自身の事なので自分自身に係ってきます。反省ができた人ほど次のステップへ進みやすくなります。

どんなに頑張ってもできなかったり、うまくいかなかったりすることは必ずありますが、「やりきった」「頑張った」という経験は、「やれるかもしれない？」からやがて「やれる！」という自信に変わります。そしてその自信は、必ずみんなの将来に生きます。年が変わるこの機会に、じっくりと時間をかけて1年間を振り返りましょう。

授業参観へのご参加ありがとうございました。

今まで見合わせてきました授業参観を、11月18日(水)実施させていただきました。当日は143名の保護者の皆様に参観いただき、教科学習の様子や学校全体の様子を参観していただきました。平日のお忙しい中時間を作っていただき、また新型コロナウイルス感染症対策にもご理解・ご協力をいただきまして大変ありがとうございました。お陰様で無事に授業参観を実施することができました。今後も、感染状況を見ながらではありますが、可能な限り学校でのお子様の様子を見ていただける機会を設けてまいりたいと考えております。

参観日当日、保護者の皆様からお寄せいただいた感想の一部をご紹介します。

[1年生]

○「授業最後の振り返りで理解度が確認できている」「密にならない工夫ある参観だった」「モニター・タブレット・プロジェクター使用等は分かりやすい」「全体が集中し落ち着いて学習できている」「学校での様子が見られたよかった」「教員2人の授業では質問にもすくに対応してもらっている」「様子を見て安心した」「参観の機会に感謝・密を防止するための時間ごとの設定や2限設定はよかった」「また参観日をお願いしたい」「グループワークがあり意見交換ができた」「先生が明るく楽しく指導している」「身近な話題、時事ニュースに触れてくれている」「親も勉強になった」「意見がよく出ていて良かった」「雰囲気がいい・落ち着いた雰囲気です安心した」「先生の話聞く姿勢ある」「先生の字が大きくキレイ」「普段の掃除で校舎がキレイ」

●「数人集中できない子がいた」「全体的に姿勢が悪い」「教室の時計が見えにくい」「水分補給は自分のタイミングで」「親が参観しているのをからかう雰囲気ある」「分散したことで親の人数減で教室に入りづかった」「特別教室では後ろからだよく見えなかった」「授業のペースが速い」

[2年生]

○「みんな楽しそうで面白かった」「工夫した参観配慮に感謝」「スライド授業はテンポ良い」「静かに話を聞いていた。普段の指導の賜物」「穏やかな雰囲気」「4時間の中で参観割り振りは混むことなく感謝」「わかりやすい授業」「楽しさの中で学べる」「学校の様子が見られた」「また参観日を」「分からないことを積極的に質問していた」「やっと見る事ができた授業参観に感謝」「自分が分かった後に他に教える姿勢がよかった」「できない人へ教えてあげる方はすごい」「体育の上手下手かわからず楽しそうに参加していた。先生の声もすくよく聞こえていた」「体育授業参観は初めて新鮮だった」「真面目に授業を聴いて安心した」「数学で発言多く活発で楽しそうだった」「先生が笑いを交えながら楽しく指導」「メリハリある授業だった」

●「私語が多い」「スピードが速く理解できているかが不安」「もう少し話したり読んだりすることがあった方がいい？書く力も伸ばしてほしい」「体育でマスクしていたので苦しくないか心配」「駐車できないのが困った」

[3年生]

○「楽しそうな様子が見られた」「話をよく聞いていた」「とても静か」「いい雰囲気の話し合い」「みんなしっかりマスクしていた」「もう一回参観日があればいいな」「頑張っている姿が見られた」「コロナ禍にかかわらず参観の機会設定があった」「工夫した授業」「先生が個々の生徒の声をしっかり聞いていた」「参観人数が少なく安心」「楽しそう・集中していた・雰囲気よい」「英語だったが親も楽しませてもらった」「普段からしっかり取り組んでいるように感じた」「挨拶をしてくれる生徒多数で嬉しかった」「コミュニケーションある授業だった」「子供の考える時間たっぷりあった」「班で考えるのは良い」「家と違った一面が見られた。来てよかった」「名簿で分け時限も多く設定で密にならず見やすくてよかった」「見ていてわかりやすい授業」「穏やかな授業」「黒板とスライド両方使用はスムーズでよかった」「先生の説明が分かりやすかった」「楽しそうに体育していた」

●「休日にしてほしい」「もっと早く便りを出してほしい」「後の扉のみの開放で教室の閉め切り・密に感じた」「廊下側の窓は予め開けておくとい」「ヤスリは粉が飛ぶので体操服で」「教室が窮屈に感じた、1番前の席が黒板と近すぎる」「先生だけ話されている」

[6組]

○シライトタイガー作成を参観した。細かく縫っていた。みんな頑張って集中してできていた。 ○: 評価できる点 ●: 検討を要する点



校長 廣瀬直樹・教職員一同

日	曜日	学 校 行 事
1	火	全校集会(スタイルM) SC (放)2年色覚検査※希望者
2	水	ノ一部活デー (放)2年色覚検査
3	木	(放)2年色覚検査
4	金	(放)2年色覚検査
5	土	
6	日	
7	月	SSW
8	火	5限理科公開授業(2年3組) SC 下校13:55 ※2年3組は完全下校15:00
9	水	ノ一部活day 45分掃除なし15:20下校
10	木	4限45分 三者懇①14:00~17:00 部活13:25~15:25 完全下校15:40
11	金	三者懇② SSW
12	土	
13	日	
14	月	三者懇③ SSW
15	火	三者懇④ SC
16	水	三者懇⑤
17	木	三者懇⑥
18	金	ノ一部活デー 職員研修Ⅰ ※4時間45分給食あり下校13:45
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	PUSH「5限3-1,2」「6限3-3,4」
23	水	職員研修Ⅱ※4時間45分で下校
24	木	
25	金	二学期終業式45分6限 ※5限SR集会 6限学活 部活~15:45 完全下校16:00
26	土	部活等の活動なし
27	日	部活等の活動なし
28	月	教育活動のない日 学校徴収金引落日
29	火	年末年始の休日
30	水	年末年始の休日
31	木	年末年始の休日
7	木	三学期始業式5限 部活~15:45下校16:00

12月



各種大会・受賞結果

◇税についての作文
【近畿納税貯蓄組合総連合会長賞】
 成田優瑚 題「幸せを与えられる権利」
【舞鶴税務署長賞】
 勝部琴葉 題「支え合う」
【舞鶴地区租税教育推進協議会長賞】
 山下遙斗 題「身近に感じた税金」
【舞鶴市教育委員会教育長賞】
 石井友萌 題「コト禍で実感した税金の大切さ」
 ◇第21回絵で伝えよう!「わたしの町のたからもの」絵画
【優良賞】古堅楓乃 題「嶋満 神社」
 ◆第7回中丹中学校秋季選抜剣道大会(11/3)
 男子個人の部 優勝 山本大翔
 準優勝 荒木柊人 3位 小西悠徳
 女子個人の部 準優勝 大山結希 3位 多田羅紗矢
 ◇令和2年度「人権標語」
【特選】田中結「その顔 だれかの命 救うかも」
【佳作】福村光玲「いじめてる その人こそが みじめだよ」
 ◆第10回舞鶴市中学校秋季野球大会(11/14)
【準優勝】若浦・白糸中学校 軟投チーム
 ◆京都府中学校ソフトテニス新人大会(11/14)
 男子個人戦 第3位 津田柚翔 伊藤颯人 ベア
 ※津田柚翔、伊藤颯人ベアは12/28(月)に行われる
 近畿中学生ソフトテニス選抜インド7給(瀬戸)に出場します。
 ◆第74回舞鶴市駅伝競走大会(11/15)
 中学男子の部 **【優勝】**49分43秒 白糸中学校A
 「梅田賢二郎 泉雄太 山中純太 藤井陽哉」
【三位】56分24秒 白糸中学校B
 「高橋翔七 平田宇宙 佐々木蓮 西村謙臣」
 第2区 **【区間賞】**11分58秒 白糸校A「泉雄太」
 第4区 **【区間賞】**12分17秒 白糸校A「藤井陽哉」

人権のつどい2020

12/12(土)に舞鶴市総合文化会館大ホールで行われるオープニングで、浅見優花さんが中学生人権作文表彰及び発表をしますので紹介します。
 ~「人権の輪」を読んで~白糸中学校1年 浅見優花
 私は、人権の輪を読んで、モラハラメントについて考えました。自分は絶対という考え方を変えていくことが、モラハラメントを少なくさせるために必須だと思います。そのために、自分の主張にとらわれず、相手の考えに耳を傾けること、自分の主張を押し付けないことが今できることだと思います。そもそも、自分の主張は、相手に理解されたり、認められたりして初めて価値が生まれるものだと思います。強引に自分の主張を正しいと認識させることと、相手が自分で正しいと思ったことは全然価値が違うと思います。他にも、相手の意見に耳を傾けることが大切になると思います。一人一人、考え方や持っている意見は違います。それを共有し、色々な角度から見た意見を多く持っている方が、新しい意見が生まれたり、他の見方もあるという認識につながると思います。
 自分の意見を持ち、共有することはとても大切です。でも、それを押し付けてしまうと、良い意見よりもその人の印象の方が記憶に残ってしまいます。自分の意見を持ち、相手の意見にも耳を傾けることが出来ると、様々な方向の考えを持てます。それらを組み合わせた意見を押し付けずに言う方が説得力があり、みんなの心が引きつけられる主張なのではないでしょうか。

<保護者の皆様へ>12/10(木)から三者懇談会が始まります。懇談前に、「保護者アンケート」の記入をお願いいたします。控室は1階図書室になっています。お忙しい中、お世話になります。



舞中8 アルミ缶回収 ~地域に花を~

舞鶴7中学校と舞鶴支援学校の計8校で取り組みました。回収へのご協力ありがとうございました。今後、プランターに花を植え地域のどこに置かせていただくかを相談していきます。なお、資源回収のアルミ缶回収は常時受付中です。

学割 申請のあったその日の発行はできません。また、担任ではなく、直接、事務室へ申請です。必要な場合はお早めに!